

各 位

愛知県名古屋市中区上飯田西町 3-60

アサダ株式会社

冷媒の加熱度・過冷却度を自動算出する 冷凍システム分析機を発売

配管機械工具と環境機器の製造販売及び輸出入をおこなうアサダ株式会社(本社:名古屋市中区、代表取締役社長:浅田一吉、資本金:221 百万円)は、冷凍空調機器の故障診断や性能診断等の保守管理ツールとして、冷凍システム分析機「システムアナライザ」を発売します。「システムアナライザ」は、冷凍空調機器の圧力や温度を一度に測定し、冷媒のスーパーヒート温度^{※1}やサブクール温度^{※2}を同時に算出します。また、84種類のプロンデータを内蔵しているため、多様な冷媒を測定することができます。

^{※1} 加熱度。沸点以上に熱せられた冷媒と沸点との温度差。

^{※2} 過冷却度。沸点以下に冷却された冷媒と沸点との温度差。

■ 背景

冷凍空調機器は、スーパーヒート温度、サブクール温度を適正值に維持する必要があります。冷凍空調機器は、冷媒が気化、液化を繰り返すことで温度をコントロールしていますが、これらの温度が適正值に保たれていないと、冷媒の蒸発や凝縮が適正に行われず、機器の損傷、性能や効率の低下に繋がります。また、これらの温度測定には、多様な計器と複雑な計算が必要ですが、時間が経つと温度変化により値が変化するため、測定は迅速におこなわなければなりません。今回発売する「システムアナライザ」は、一台で冷凍空調機器の圧力、温度を測定し、スーパーヒート温度、サブクール温度を自動で算出します。

■ 特長

1. スーパーヒート温度、サブクール温度を自動算出

冷凍空調機器の圧力や温度を一度に測定し、従来は多様な計器と複雑な計算を用いることでしか算出できなかったスーパーヒート温度、サブクール温度を自動で算出します。

2. 84種類のプロンデータを内蔵

84種類のプロンデータを内蔵しているため、一台で多様な冷凍空調機器の保守管理ツールになります。

3. 新種冷媒データを追加可能

「システムアナライザ」を付属のUSBケーブルを用いパソコンに接続することにより、新種の冷媒やオリジナルブレンドの冷媒データを追加できます。

4. 真空度を測定

真空度を測定し、回収作業時に所定の圧力まで真空引きが行われたかどうかを確認できます。



■ 仕様



品名	システムアナライザ
コード NO.	Y40815
対応冷媒	全 84 種類 (USB で追加可能)
圧力単位/解析値	1kPa、0.1MPa、0.01kg/cm ²
圧力検知精度	0.5%/FS(25℃)・1.0%/FS(12～55%)・2.0%/FS(-40～120℃)
測定可能圧力範囲	低圧:-0.1～2.4Mpa 高圧:-0.1～4.8Mpa
保証圧力	6.8MPa
破壊圧力	10.3MPa
温度センサー	-73～315℃ (K 型)
温度表示解析値	0.1℃
温度精度	±1℃
真空圧力	1.3Pa abs (10 ミクロン)
真空精度	読み取り値の±20%
作動温度	-20～50℃
保管温度	-29～77℃
大きさ	(L) 240×(W) 210×(H) 105mm
質量	2.15Kg (本体のみ)
電源	単三乾電池 (電池種類は問わず)
標準付属品	デジタルアナライザ本体、バキュームセンサー、ゲージホース、K型熱電対×2、 バッテリーホルダ、各種保護ブーツ、USB ケーブル、異径アダプタ1 異径アダプタ 1/4" ×5/16" 2 ヶ、1/4"チャージングホースプラスⅡ 152 cm×3、3/8"チャージングホース プラスⅡ 152 cm×1、データ転送用ソフトウェア、収納ケース
標準価格(円)	167,000

■ 当社紹介

社名	アサダ株式会社(ASADA CORPORATION)
代表者	代表取締役 浅田 一吉
本社所在地	名古屋市北区上飯田西町 3-60
創立年月日	1941年6月18日
資本金	2億2,100万円
事業内容	配管機械工具、環境機器などの製造販売及び輸出入

■ 本件に関するお問合せ先

報道関係のお問合せ先

アサダ株式会社 総務部 山田崇

TEL(052) 914-1207

お客様のお問合せ先

アサダ株式会社 営業本部

TEL (052) 911-7165

各支店・営業所

<http://www.asada.co.jp/profile/shop.html>